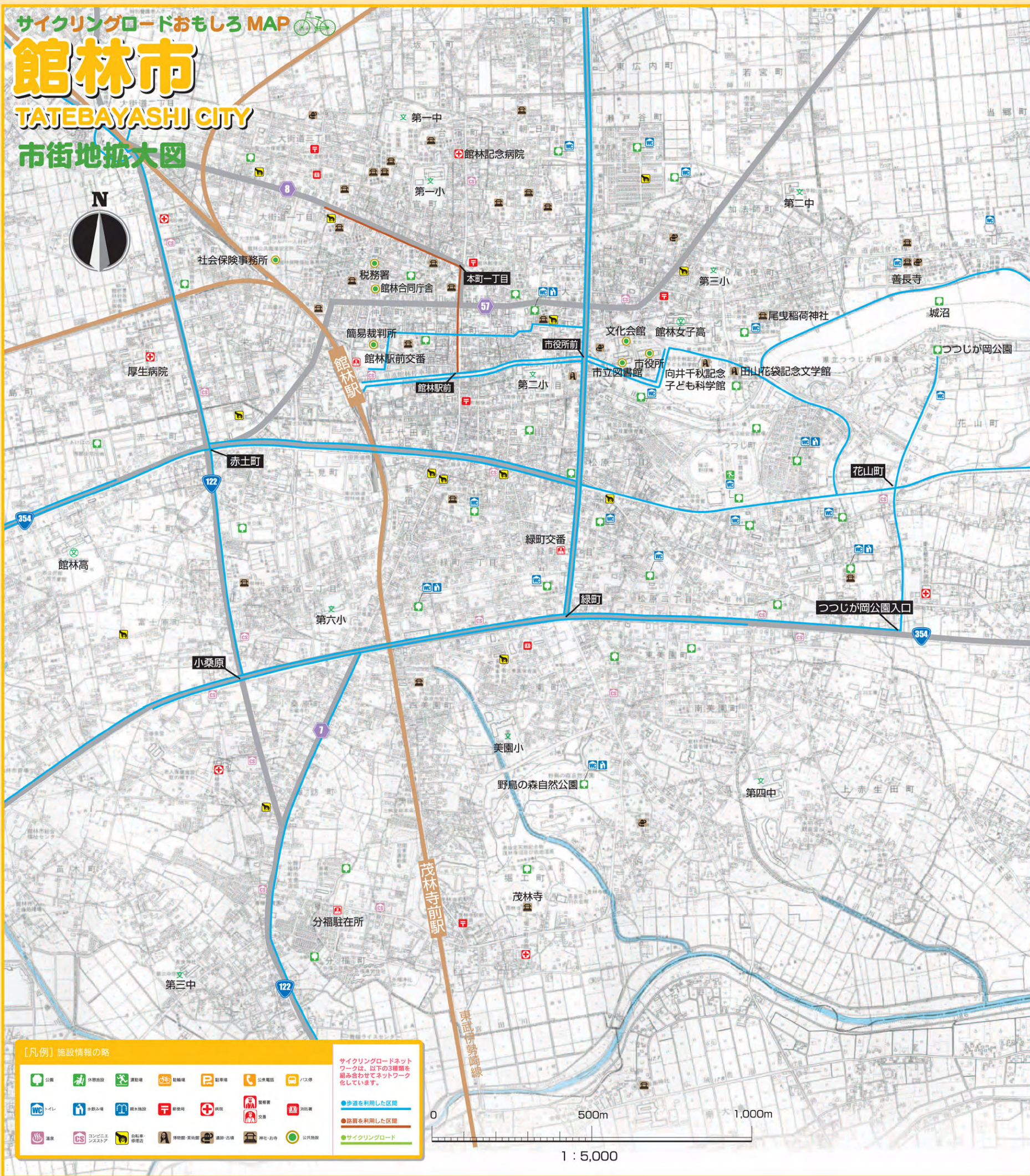


# 館林市

## TATEBAYASHI CITY

### 市街地拡大図



**【凡例】施設情報の略**

公園	公共施設	郵便局	バス	駐車場	公共電話	バス停
WC	トイレ	郵便局	郵便局	郵便局	郵便局	郵便局
郵便局	郵便局	郵便局	郵便局	郵便局	郵便局	郵便局

サイクリングロードネットワークは、以下の3種類を組み合わせてネットワーク化しています。

- 歩道を利用した区間
- 路肩を利用した区間
- サイクリングロード

この地図は、館林市長の承認を得て市発行の都市計画基本図(1/2,500)を縮尺縮小して作成した1/5,000を使用して調整したものです。

## 館林市

### ◎城沼回遊コース

水と緑の美しさを感じながら、ゆくゆくとペダルを踏む約15kmの旅。館林市の長、城沼の畔にある「つつじが岡公園」は、その名のとおり園内にヤマツツジ、キリシマツツジ、リュウキュウツツジなどの50品種1万本のツツジが成育しており、その見事さは息を飲むほどです。園内はもろん川周辺に広がる緑豊かな風景が、一日中楽しめるコースです。広々とした田園風景と川を一望しながら快適なサイクリングが楽しめます。



あ つつじが岡公園  
 い 城沼  
 え 向井千秋記念子ども科学館  
 お 鶴生田川のサクラとこいのぼり  
 か 正田記念館  
 き 毛塚記念館

### ◎芸術文化とのふれあいコース

豊かな自然が咲き誇る、多々良沼公園のアカツツジを抜ける「彫刻の小径」。美術館へ続く道は、どこまでも走り続けられるほど心地よいコースです。多々良沼一周約7km、せかくせから田圃地帯を抜けて、マップにあるサイクリングロードを大回りしてめぐって、四季折々の自然が新鮮な感動を与えてくれるでしょう。



A 彫刻の小径  
 B 群馬県立近代美術館  
 C 多々良沼公園

### ◎名所七所(などころななしよ)めぐりコース

徳川綱吉公二十五万石の城下町。館林の名所七所の神仏を、花と史跡をめぐるながらお参りする一週約25kmのコース。景の安全を祈願しながら、のんびりめぐってみるのはいかがでしょう。



1 茂林寺(秋の大黒天)  
 2 長良神社(銀杏の恵比寿神)  
 3 尾曳稲荷神社(儀の弁財天)  
 4 善長寺(水仙の寿老尊)  
 5 雷電神社(権の福祿寿)  
 6 普濟寺(しだれ桜の布袋尊)  
 7 向井千秋記念子ども科学館

群馬県 サイクリングロードおもしろMAP

来て見て館林 館林市版

CYCLING ROAD OMOSHIRO MAP

CYCLING ROAD OMOSHIRO MAP

サイクリングのマナー

みんなで守って楽しいサイクリング!!

道路交通法では、基本的に自転車は車道の左側を走ることになっていますが、「自転車通行可」標識のある歩道では、中央から車道よりの部分を通行しながら走るとされています。近年、自転車と歩行者の接触事故を含め、自転車が関連した事故が増しているため、歩行者の通行を妨げないように注意しましょう。

また携帯電話の使用、無灯火走行など、自転車走行中の危険な行為は絶対にやめましょう。「サイクリングロードネットワーク」により、自転車専用道を確保することで交通事故は大幅に減少するとともに、みなさんの自転車マナーの向上によって、より快適なサイクリングが楽しめるようにしたいのです。

群馬県県土整備局  
 道路企画管理課  
 〒371-8570 前橋市大手町1丁目1-1 TEL.027-226-3600  
 2005年4月 初版  
 2006年6月 第2版

### 群馬県が推進する 環境・健康・暮らしのための 自転車の活用

## サイクリングロード ネットワーク計画

### ◎サイクリングロードネットワークって?

自転車は、排気ガスを出さない、大気汚染につながらない、非常に環境に優しい交通手段です。地球環境の保全、健康増進の見地から、自転車利用から自転車の利用へ転換が見込まれている中で、群馬県では、平成12年度から「群馬県サイクリングロードネットワーク計画」を進めています。計画総延長は1,500km、県民の皆さんにとって自転車の利用しやすい環境を整えるため、国道、県道に限らず、市町村道、農道、林道や河川堤防上のサイクリングロードを連結するこの計画では、いつでも気軽に自転車を利用して頂けるよう道路整備を行います。また、郊外から市街地へのネットワーク化を図ることによって、中心市街地の活性化にも役立てたいと考えています。さらに、バスなどの公共交通機関との連携を図るための駐輪場の整備や、自転車利用者のための木製案内標識を設置し、より良い自転車環境の創設を図っています。



### ◎サイクリングロードネットワークの具体的整備内容

**歩道を利用した区間**

歩道と車道の境界をなくす「バリアフリー化」、歩道から歩道の境界をなくす「歩道の連続性確保」など、歩道の安全性を高める。また、歩道利用の利便性を高めるため、歩道の幅員を確保し、歩道の境界を明確にする。また、歩道の境界を明確にするため、歩道の幅員を確保し、歩道の境界を明確にする。

**路肩を利用した区間**

歩道のない区間で自転車の走行が困難な場合、路肩を整備し、自転車の走行を可能にする。また、路肩を整備するため、路肩の幅員を確保し、路肩の境界を明確にする。

**サイクリングロード**

歩道のない区間で自転車の走行が困難な場合、サイクリングロードを整備し、自転車の走行を可能にする。また、サイクリングロードを整備するため、サイクリングロードの幅員を確保し、サイクリングロードの境界を明確にする。

### ◎サイクリングでGO!

#### ◎自然を身近に感じられる!

樹齢900年、樹高5mを超える世界一のヤマツツジをはじめ50品種、1万株のツツジが咲き誇る花の町として全国に知られる館林市。徳川家康の四天王の一人と称された藤原康政公や五代将軍・徳川綱吉公が歴代城主を務めるなど、城下町として栄えた歴史は余りにも有名です。また、自然主義の文豪・田山花袋や、長閑な田舎生活の中心となった彫刻家・藤野天光などを輩出した風土は今も息づいて、街並みの至るところで歴史文化に触れることができます。季節の色や風を感じながら走る館林市のサイクリングロード。街並みの小さな自然や公園の緑、ペダルをこぎながら見える風景は白色を帯び、新たな発見と感動を与えてくれるでしょう。

#### ◎健康維持にもってこいの有酸素運動!

サイクリングは「持久系スポーツ」特有の有酸素運動であり、ジョギングよりも身体にかかる負担が少なく、ウォーキングよりも長い時間をかけて効果が得られるスポーツです。身体には弾力性が必要な「運動」と、持久力に必要な「運動」があり、「運動」が促進することで血液が細胞の毛細血管までいきわたる、細胞の隅々まで酸素を供給してくれます。新陳代謝が活発化し、老廃物や疲労物質の排出も促進され、サイクリングは年齢問わず健康維持に最適なスポーツとされています。

#### ◎地球環境にやさしい!

自転車にはエンジンがなく、動かすための燃料も必要ありません。二酸化炭素を出さない、石油を消費しない自転車は、環境に優しい乗り物として世界中で見直されています。オンロード(CO<sub>2</sub>削減)のために一人ひとりができること。通勤や通学、ショッピングなどに、自転車ではなく自転車を利用することも立派なエコロジーです。

#### 消費カロリー おおよその目安!!

男性(体重65kg) x 移動距離10km = 約 312kcal  
 女性(体重45kg) x 移動距離10km = 約 200kcal